

# くすの木

2025年 3月

101号

## 全国高等学校ビブリオバトル 兵庫県大会2024を開催しました！

令和6年11月24日に、全国高等学校ビブリオバトルの兵庫県予選「兵庫県大会2024」を開催しました。これまで甲南大学が主催していましたが、今年から兵庫県教育委員会、兵庫県立図書館が主催となりました（後援：活字文化推進会議、甲南大学図書館）。

大会当日は、甲南大学岡本キャンパスを会場に総勢34名の高校生（バトラー）が出席し、5つのグループに分かれて、まず予選を行いました。その後、予選を勝ち抜いた5名による決勝戦を行いチャンプ本を決定しました。

チャンプ本に選ばれた畠山穂の香さん（神戸国際高等学校）は2025年1月26日（日）に「第11回全国高校ビブリオバトル決勝大会」（東京都・よみうり大手町ホール）に兵庫県の代表として出場しました。

令和7年度も、ビブリオバトル兵庫県大会の開催を予定していますので、バトラーや投票者としてぜひご参加ください。

### 【ビブリオバトルとは】

5名程度のグループを作り、バトラーと呼ばれる紹介者がそれぞれ5分間でおすすめ本を紹介し、各バトラーの発表の後に2分程度のディスカッションを行い、投票で「もっとも読みたくなった本」を決めるコミュニケーションゲームです。



予選会



決勝



高校生34名がバトラーとして参加

チャンプ本 「小説の小説」  
（神戸国際高等学校 畠山穂の香）

準チャンプ本 「コンビニ人間」  
（県立鳴尾高等学校 阿部礼那）

「頭に来てアホとは戦うな！」  
（県立明石西高等学校 空野花音）

「リア王」  
（甲陽学院高等学校 福家新）

「植物はなぜ毒があるのか」  
（六甲学院高等学校 稲岡誠人）

※県立図書館で貸し出しています。

# もっと伝えたい 兵庫県立図書館

## イベント・講座報告

- 11/28 連続講座  
「ひょうご五国の城に迫る!～淡路編～」
- 12/8 一般講座「しょくぶつ探検」
- 2/6 一般講座「サイバーセキュリティ研修」

## 展示報告

- ・ノーベル賞関連展示  
(展示期間11/22～2/19)
- ・みんな50歳!-県立図書館の同い歳集めました-  
(展示期間12/20～3/19)
- ・干支のアラカルト (展示期間12/20～2/19)
- ・阪神・淡路大震災から30年  
(展示期間12/20～3/19)
- ・兵庫にゆかりのある作家50人  
(展示期間12/20～3/19)

## 阪神・淡路大震災から30年



- ・展示期間  
12/20～3/19
- ・展示場所  
ふるさとひょうご情報室

阪神・淡路大震災は令和7年1月17日で発生から30年を迎えました。

ひょうご安全の日推進県民会議がうたう「うすれない記憶はない。つなぐべき決意がある。」を基に、震災の経験と教訓を未来へ繋ぐため、阪神・淡路大震災に関する資料とともに、最新の防災に関する資料を展示しました。

また、これからの未来を担う子供たちに、震災の教訓をわかりやすく伝えるため、震災写真や、大型絵本、子供向けの防災図鑑を合わせて展示しました。

30年の節目の年に、改めて防災や減災について考える機会になったと感じています。

## 兵庫県立図書館開館50周年記念 みんな50歳!

～県立図書館の同い歳集めました～



- ・展示期間  
12/20～3/19
- ・展示場所  
大閲覧室

国内外で今もなお愛され続けている食品、アニメ、おもちゃなどの中には兵庫県立図書館と同じ令和6年で50歳を迎えるものがたくさんあります。

その中で、天気予報でおなじみのアメダスの実物や山陽新幹線の模型などを展示しました。

また、LOTTEのお菓子「小梅」のパッケージデザインについて、販売開始当時から現在までの歴史がわかる展示など、長年親しまれてきた“50歳のもの”と関係資料を展示しました。

## 兵庫にゆかりのある作家50人



- ・展示期間  
12/20～3/19
- ・展示場所  
ふるさとひょうご情報室

昭和49年10月1日に開館した当館は、令和6年10月1日に50周年を迎えました。

兵庫県立図書館の開館50周年を記念し、芥川賞受賞作家の松永K三蔵の『バリ山行』や、直木賞受賞作家の車谷長吉の『赤目四十八滝心中未遂』をはじめとした、兵庫にゆかりのある作家50人の当館所蔵の資料を展示しました。

兵庫にはこんなにたくさんの素晴らしい作家がいることを知っていただけたと思います。

## サイバーセキュリティ研修

～騙されないために知っておきたいこと～



- ・開催日  
2/6
- ・開催会場  
兵庫県立図書館  
第2研修室
- ・時間  
13:30～15:00

近年情報化社会が進み、サイバー犯罪が増加しています。誰にも起こりえる身近な問題であり、自分の身を自分で守ることが大切です。

そこで現役警察官から、サイバー犯罪から身を守るための方法、情報化社会におけるSNSによる情報発信のリスクやパソコン、スマートフォンにおけるウイルス感染や情報流出防止についての対策を学びました。



講座・イベント一覽  
4月 - 7月 参加無料!

★はオンライン受講可能講座

★連続歴史講座

〈第二次世界大戦と日本〉

第1回 6月12日(木)

第2回 6月27日(金)

第3回 7月10日(木)

● 各回 10:30~12:00

● 対象: どなたでも

★一般講座(考古博物館連携)

〈ひょうごの銅鐸〉

● 日時: 6月21日(土)

13:30~15:00

● 講師: 兵庫県立考古博物館職員

★一般講座

〈形成外科と美容外科〉

● 日時: 7月12日(土)

13:30~15:00

● 講師: 時吉 貴宏氏

(ときよし形成外科まぶたと美容のクリニック院長)

講座・イベントおよび展示の詳細  
や参加の申込み方法については  
当館ホームページに順次公開しま  
す。お楽しみに!

兵庫県立図書館の  
情報はこちらから



兵庫県立図書館HP



Facebook



X(旧Twitter)



Instagram

蔵書点検に伴う休館のお知らせ

5/26(月)~6/2(月)の間、  
蔵書点検のため休館させていただきます。

詳しくは、図書館HP、館内ポスター  
等をご覧ください。

# 展 示

書籍でより楽しむ!

大河ドラマ「べらぼう〜蔦重栄華乃夢噺〜」

大閲覧室 ~ 6/18



今年大河ドラマ「べらぼう〜蔦重栄華乃夢噺〜」に関連した展示をします。蔦屋重三郎などのドラマの登場人物の関連書籍や江戸時代の生活、出版物や浮世絵などの書籍の展示を行い、当館が所蔵する資料を通して、江戸時代についての理解を深めてもらう機会とします。

明石市立文化博物館×兵庫県立図書館  
いわさきちひろ関連展示

大閲覧室 ~ 5/14

明石市立文化博物館で、春季特別展「いわさきちひろ×plaplap あれこれいのち」とラニーイベントが開催されます。(会期:4月3日~5月18日)

これにあわせて、当館所蔵のいわさきちひろの著書や絵本、ちひろの画法、ちひろの愛した自然、こどもの平和に関連した資料とともに、関連グッズを展示しますので、ぜひご覧ください。



兵庫県立考古博物館×兵庫県立図書館  
ひょうごの銅鐸

ふるさとひょうご情報室 ~ 7/16

兵庫県立考古博物館で、春季特別展「弥生の至宝 銅鐸」が開催されます。(会期:4月26日~6月29日)これにあわせて、「気比の銅鐸」(流水文銅鐸)・「松帆銅鐸」をはじめ、兵庫県内で発見された「銅鐸」に関連する資料を中心に、弥生時代・青銅器に関する資料を展示します。

北但大震災100年

ふるさとひょうご情報室 ~ 6/18

豊岡・城崎を中心に発生した北但大震災発生から100年を迎えることから、北但大震災を伝える資料や当時の被害の状況に関する資料、さらに防災・減災に関する資料を展示します。

この機会に北但大震災について知り、改めて防災・減災について考えてみませんか?

Coming Soon!

● 大閲覧室

6/6 ~ 8月中旬 トライやる・ウィーク生による展示

● ふるさとひょうご情報室

6/20 ~ 9/17 ひょうごの海



# 県立図書館からのおススメ

## 職員おススメ本①

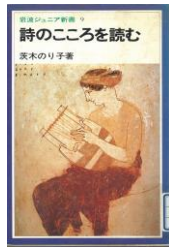
### 『詩のころを読む』

当館請求記号：X911.5 /103

著者：茨木 のり子

出版社：岩波書店

出版年：1979.10



「自分の感受性くらい」で有名な作者がジュニア向けに書いた本です。2020年3月時点で81刷という、驚異的なベストセラー本です。それでもまだ読んでいない人には、ぜひ読んでほしい一冊です。個人が尊重されなければならないと言われて久しいですが、自分個人を大切にす風潮が目立ち、他の人のころをおもいやる事にわたくし自身も欠けてきたように思います。人生には、よろこび、かなしみ、くるしみがつきものです。ころの叫びを思いやって、「そうか、そんな思いだったんだ。」と、詩人ところの交流が出来るのもこの本の楽しみです。その詩人をもっと知りたいと思えるのもこの本の魅力です。自分も他の人も大切に、みんなと一緒に生きてゆきたいものです。

## 職員おススメ本③

### 『もう別れてもいいですか』

当館請求記号：X913.6/5741

著者：垣谷 美雨

出版社：中央公論社

出版年：2024.10



経済的な不安を抱えながらも、離婚したい。そんな思いを抱える平凡な主婦が、新しい一歩を踏み出すまでを描いた作品です。人生、何をやるにも遅いということはない。新しい一歩を踏み出すには、今が一番早いのだということに気づいた一冊でした。当館に所蔵がある、垣谷美雨さんの他の作品は、ふるさとひょうご情報室の「兵庫ゆかりの作家コーナー」に置いてあります。ぜひ、ふるさとひょうご情報室ものぞいてみてください。

## 職員おススメ本②

### 『望郷』

館請求記号：913.6/K332

著者：湊 かなえ

出版社：文芸春秋

出版年：2013.1



兵庫県にゆかりがある湊かなえさん。ファンの方は沢山いらっしゃるのではないのでしょうか？私もそんな1人です。湊さんと言えば『告白』や『Nのために』などが有名ですが、私の1番のお気に入りには『望郷』です。『望郷』は瀬戸内に浮かぶ島を舞台に、島に生まれ育った人々の、島を愛し島を憎む複雑な心模様が生み出すさまざまな事件を描いた胸に刺さる短編集となります。この本との出会いは高校生の頃で、淡路島に住んでいた私は島の狭い世界の暮らしに息苦しさを感ず、湊さんが描く島で暮らす人の心理描写にとても共感し涙しました。島にゆかりがある方もない方も、県立図書館へと続く道に見える風光明媚な瀬戸内を眺めながら、是非読んでいただきたい1冊です。

## 職員おススメ本④

### 『CHOCOLATE』

### 『チョコレートの歴史、カカオ豆の種類、味わい方とそのレシピ』

当館請求記号：617.3/8

著者：ドム・ラムジー

出版社：東京書籍

出版年：2017.12



誰でも一度は口にしたい事があるチョコレート。チョコレートが完成するまでの道のりはもちろん、お菓子だけではなく、お料理のかくし味としてのレシピも沢山書かれています。チョコレートのルーツや歴史、種類、チョコレートは体に良いなど、楽しい情報が書かれています。一度、ぜひ手に取ってご覧ください。

★ QRコードを読み込むと、オンライン上で下記①～③の手続きができます。ぜひご利用ください。



①利用登録申込み  
はこちらから



②パスワード未発行/  
再発行の方はこちら  
から



③デジタルアーカイブは  
こちらから検索



【開館時間】 9：30～18：00

【休館日】 毎週月曜日・毎月第3木曜日・年末年始(12月29日～1月3日)

特別整理期間(6月頃1週間程度、令和7年度は5月26日～6月2日)

【アクセス】○JR明石駅、山陽明石駅で下車、北へ800メートル(明石公園内)

○当館に専用駐車場はありません。お車で越す際は、公園内または近隣にある有料駐車場をご利用ください。

【ホームページ】 <https://www.library.pref.hyogo.lg.jp>

兵庫県立図書館 TEL 078-918-3366 / FAX 078-913-9229

TEL 078-918-3377 (調査相談)